

アジア研図書館所蔵の貴重書 —資料展出版資料から—

石井美千子

日本では開発途上国で出版された図書を収集する機関が数少ないなかで、アジア経済研究所図書館が所蔵する資料には希少なものが多く、また、欧米や日本で刊行される途上国関連図書も社会科学分野を中心に網羅的に収集してきた。一九五八年の研究所創立以前の出版物も古書店などをおして収集されている。こうして収集した資料には、欧米の古書店の稀覯本目録に掲載されているものも少なくない。

本年二月、第二回アジア専門図書館国際会議が東京で開催されたが（本誌四月号参照）、そのオプションプログラムのライブラリーツアーが当館で実施されるにあたり、「アジア経済研究所図書館貴重書コレクション」と題する資料展示を行った。本欄ではこの資料展に出展した資料をいくつか取り上げ、当館所蔵の貴重資料の一端を紹介する。なお、書名末尾に*印があるものは当館ウェブサイトで詳しく紹介しているので参照されたい。

"Suite du voyage de
Levant" par Monsieur de
Thévenot (Chez Charles Angot,
1674) は、一七世紀フランス
の著名な旅行家ジャン・ド・
テヴェノーの中東紀行。フラ
ンス古語で書かれた副題には
「エジプト、シリア、メソポ
タミア、ユーフラテス・チグ
リスにて見聞した驚きの
数々」とある。一六七四年刊
行の本書はおそらく当館の蔵
書で最も古いものである。ま
た日本では他に所蔵が確認さ
れている図書館はない。

"The history of Java" * by
Thomas Stamford Raffles
(Black, Parbury, and Allen,
1817) (全二巻)。イギリス
植民地時代のジャワ副総督で
シンガポールの建設者ラッフ
ルズの名著『ジャワ誌』の初
版本。ジャワの地理、民俗か
ら産業まで詳細に調査して書
かれたもの。この時代の書物
は、細密画で風景、人、動植
物、道具などが描かれた挿画
が美しく、美術作品としても
価値があると思われるが、こ
の本の挿画だけを集めた本も

発行されている。

The parrot's training/
Rabindranath Tagore (Thacker,
Spink & Co.; 1918) は、イン
ドの詩聖タゴールの著書。鳥
の本性を無視したしつけをす
る愚かさを描く寓話で、甥の
アバニンドラナート・タゴール
による挿絵つきの絵本とい
ってもよい本である。一九
五九年の現地事情調査の際購
入されたものだが、調べてみ
た限り、世界的にも所蔵館の
少ない大変希少な本である。

Aja'ib al-athar fi al-
tarajimwa-alakbaral-Jabarti's
History of Egypt/by Abd al-
Rahman al-Jabarti (アラビア
語) (出版者不明、一八八〇
年代 全四巻)。書名を直訳
すると「伝記と歴史における
事蹟の驚くべきこと」。内容は
一八〜一九世紀のエジプト史
である。近代エジプトの傑出
した歴史家アブドゥルラフ
マーン・ブン・ハサン・アルジャ
バルティーの著作で、オスマ
ン時代に途絶えていた編年体
形式のイスラーム年代記の伝
統を復活した著作として評価
されているという。

All African People's
Conference 1958-1960 * は、
全アフリカ人民会議の第一、
二回の議事録の謄写原本。

アフリカ研究者の武内進一氏
によれば「パンアフリカニズ
ムの展開やアフリカの脱植民
地化を検討する上できわめて
重要なものである」(当館ホー
ムページ掲載の解説より)。

Biblioteca de Mayo: Colección
de obras y documentos para la
historia argentina (Camara de
Senadores, Congreso, República
Argentina, 1960)。一八一〇年
五月二五日、スペイン植民地
だったブエノスアイレスが自
治宣言をし、スペイン副王を
退位に追い込んだ。これは「五
月革命」と呼ばれている。ア
ルゼンチン議会上院が革命一
五〇周年を記念して刊行した
のが本書「五月文庫」で、一
八二〇年代までをカバーする
アルゼンチン独立史の重要文
献である。当館ではこの本編
全一七巻を所蔵する。なお、
日本では神戸大学経済経営研
究所図書館が資料編にあたる
一八〜一九巻も含めて全巻所
蔵している。

「白凡逸志・金丸自叙傳」(韓
国語)(國士院 一九四七)は、
抗日独立運動の志士・金丸(キ
ムグ)の自叙伝。再版、復刻
が繰り返されている名著で、
一九九七年には韓国の宝物一
二四五号に指定されている。
本書はその初版本で、金丸の

雅号「白凡」の親筆が記され
ている貴重なもの。一九六八
年に当館職員が現地の古書店
で購入したものである。

Official guide for shippers
& travellers to the Orient
1915-16/by Osaka Shosen
Kaisha (大阪 一九一五)は、
大阪商船株式会社が荷主・船
客向けに作成した案内書であ
る。第一次世界大戦の戦争特
需によって開設された新航路
の宣伝のために刊行された。
初版は一九一四年度版で、一
九三三/三四年度版まで存在
が確認されているが、アメリ
カ、オーストラリア、日本、
シンガポールの図書館での所
蔵を調べた限りでは、一九一
五/一六年度版の所蔵館は他
になく、きわめて希少なも
のである。上述のライブラリー
ツアーでは、シンガポールか
らの参加者がこの時代の航路
がわかる資料として、後日閲
覧のために来館された。この
本の史料価値をあらためて教
えられた次第である。

今回は外国人見学者向けに
外国語文献だけの展示であつ
たが、和書についても希少な
値のあるものを展示する機会
をつくりたいと思う。

(いしい みちこ/アジア経
済研究所 図書館)